

1 基本項目	事務事業名	広域観光連携事業			担当部署	課名	商工観光課		
	予算事業名	広域観光連携事業			係名	観光係			
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1025			
	事業期間	開始年度	平成11年度	終了年度	当面継続	予算科目	一般会計		
	総合計画	目標名	基本目標 1 にぎわい、活力あるまち					款	7. 商工費
		政策名	5 交流と連携によるにぎわい創出					項	1. 商工費
		施策名	9 観光の振興					目	4. 観光費
基本事業名		9-3 広域観光ネットワークの振興			市民協働の状況			協働している	

2 事業概要	事業概要	近隣の自治体と連携して、国外や県外へ観光客の誘客に向けた効果的なPRを行うとともに、その圏域内の受け入れ態勢の整備を図る。 ①北陸国際観光テーマ地区協議会負担金②立山黒部自然環境保全・国際観光促進協議会負担金③富山湾・黒部峡谷・越中にかわ観光圏協議会運営費負担金及び事業負担金④新川地域観光開発協議会負担金
	対象	全国や国外、本市を訪れる観光客
	手段(活動指標)	首都圏での観光宣伝活動。地元や首都圏での観光イベントの開催。
意図(成果指標)	①②外国人観光客が訪れやすくなる。③④新川地域に観光客の滞在時間が増える。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 北陸国際観光テーマ地区協議会負担金額	円	100,000	100,000	100,000	100,000	100.0%	100,000
	② 立山黒部自然環境保全・国際観光促進協議会負担金額	円	50,000	50,000	50,000	50,000	100.0%	50,000
	③ 富山湾・黒部峡谷・越中にかわ観光圏協議会及び新川地域観光開発協議会負担金	千円	4,770	4,770	4,680	3,661	78.2%	3,664
	① 黒部峡谷鉄道の訪日団体観光客数	人	21,000	10,223	22,000	29,000	131.8%	23,000
	② 県外観光客の入込数	人	430,000	315,915	440,000	274,298	62.3%	450,000
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	5,050,000	4,919,992	4,049,000	3,810,892	-22.5%	3,814,000
	⑤ その他	円	26,000	1,920	24,000	0	-100.0%	24,000
	支出合計(A)	円	5,076,000	4,921,912	4,073,000	3,810,892	-22.6%	3,838,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他(使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	5,076,000	4,921,912	4,072,080	3,810,892	-22.6%	3,838,000
	収入合計	円	5,076,000	4,921,912	4,072,080	3,810,892	-22.6%	3,838,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	② 年間所要時間	時間	400	400	700	700	75.0%	700
	③ 人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	1,680,000	1,680,000	2,940,000	2,940,000	75.0%	2,940,000
	総費用(A+B)	円	6,756,000	6,601,912	7,013,000	6,750,892	2.3%	6,778,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	広域観光連携による首都圏、関西圏での観光宣伝活動。地元や首都圏での観光イベントの開催。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
	妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり
目的の妥当性					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
対象の妥当性					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
目標達成度					<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
類似事業の有無					<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
有効性	有効性		B	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
効率性	効率性		B	負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				1次評価(課長総括)		B	事業の進め方・内容について改善の余地あり
	後の評価(課題及び方針)			各協議会の役割を認識した上で、本市の位置づけをしっかりと確認しながら、もっと魚津を全国・世界に知ってもらえるよう、各協議会へアピールしていく。	評価結果		